

令和3年度 働き方改革アンケート②(テレワーク制度) 集計結果

実施期間	令和4年3月1日(火)～3月11日(金)
実施方法	SDO上のデータベースへの入力

全体人数	5,977
回答者数	1,441
回答率	24.1%

A 基本情報

1 性別

項目	人数	割合
①男性	1,116	77.4%
②女性	302	21.0%
③答えたくない	23	1.6%
計	1,441	

2 年齢

項目	人数	割合
①30歳未満	209	14.5%
②30～39歳	246	17.1%
③40～49歳	339	23.5%
④50～59歳	527	36.6%
⑤60歳以上	120	8.3%
計	1,441	

3 職種

項目	人数	割合
①事務	786	54.5%
②技術	648	45.0%
③技労	7	0.5%
計	1,441	

4 部局

項目	人数	割合
①知事直轄組織	92	6.4%
②危機管理部	10	0.7%
③経営管理部	133	9.2%
④くらし・環境部	57	4.0%
⑤スポーツ・文化観光部	76	5.3%
⑥健康福祉部	174	12.1%
⑦経済産業部	431	29.9%
⑧交通基盤部	383	26.6%
⑨出納局	8	0.6%
⑩企業局	48	3.3%
⑪がんセンター局	3	0.2%
⑫議会事務局	8	0.6%
⑬行政委員会	18	1.2%
計	1,441	

5 勤務場所

項目	人数	割合
①本庁	609	42.3%
②総合庁舎	427	29.6%
③単独事務所	405	28.1%
計	1,441	

6 職

項目	人数	割合
①部長級	11	0.8%
②局長級	25	1.7%
③課長級の所属長	60	4.2%
④所属長以外の課長級	93	6.5%
⑤班長級	402	27.9%
⑥副班長級	382	26.5%
⑦主任級	238	16.5%
⑧一般	226	15.7%
⑨技能労務職	4	0.3%
計	1,441	

7 勤務形態

項目	人数	割合
①フルタイム	1,389	96.4%
②時短勤務・部分休業等	52	3.6%
計	1,441	

6 配偶者の有無

項目	人数	割合
①有	1,024	71.1%
②無	417	28.9%
計	1,441	

9 子どもの有無

項目	人数	割合
①有	871	60.4%
②無	570	39.6%
計	1,441	

10 末子の状況(年齢・就学状況)

項目	人数	割合
①3歳未満	92	10.6%
②3歳～6歳	108	12.4%
③小1～小3	77	8.8%
④小4～小6	107	12.3%
⑤中学生以上	487	55.9%
計	871	

B 在宅勤務

1 モバイルパソコンに

項目	人数	割合
①更新済み	1,151	79.9%
②未更新	290	20.1%
計	1,441	

2 在宅勤務の実施状況

2-1 今年度、在宅勤務を

項目	人数	割合
①実施した	793	55.0%
②実施しなかった	648	45.0%
計	1,441	

2-2 在宅勤務の実施手法(複数回答)

項目	人数	割合
①自席のモバイルパソコン	575	72.5%
②行政経営課貸出パソコン	31	3.9%
③交通基盤部配備の貸出パソコン	71	9.0%
④その他(私用のパソコン含む)	229	28.9%
計	906	

※複数の端末利用者がいるため、合計は2-1①793人と一致しない

2-3 実施対象区分(複数回答)

項目	人数	割合
①小学校3年生までの子の養育(週4日まで)	78	9.8%
②親族の介護(週4日まで)	4	0.5%
③障害児・者の親族の世話	4	0.5%
④その他所属長等が認める職員(週1日まで)	133	16.8%
⑤社会情勢等を踏まえ所属長等が特に必要と認めた場合(社会情勢等を踏まえ所属長等が別途定める)	646	81.5%
計	865	

2-4 実施場所(複数回答)

項目	人数	割合
①自宅	791	99.7%
②要介護者等の自宅	4	0.5%
③単身赴任者の場合の配偶者等の住居	2	0.3%
計	797	

2-5 実施業務(複数回答)

項目	人数	割合
①復命・報告書の作成	377	47.5%
②議事録作成	125	15.8%
③企画書や協議資料等の作成	489	61.7%
④照会・アンケート等の集計	131	16.5%
⑤データ処理	338	42.6%
⑥調査業務(他自治体状況等)	88	11.1%
⑦職場や関係者との打合せ・調整	186	23.5%
⑧研修や説明会の受講	199	25.1%
⑨その他	83	10.5%
計	2,016	

【その他の主な業務】

- ・議会業務(答弁案の作成等)
- ・広報用動画の編集・作成
- ・設計積算、工事図面作成
- ・オンライン(ウェブ)会議の実施、参加

3 在宅勤務を実施した感想

3-1 実施した感想

項目	人数	割合
①職場と同様に仕事ができただ	132	16.6%
②ほぼ職場と同様に仕事ができただ	466	58.8%
③職場と同様に仕事ができなかつた	195	24.6%
計	793	

3-2 職場と同様又はほぼ同様に仕事ができたと感じた理由(複数回答)

項目	人数	割合
①仕事に集中でき、効率が向上した	294	49.2%
②リラックスして仕事ができ、創造的な仕事ができただ	152	25.4%
③通勤がなくなり、肉体的、精神的負担が軽減できただ	433	72.4%
④通勤時間を有効活用でき、家族と過ごす時間が増えただ	229	38.3%
⑤子どもや要介護者などが目の届くところにいるので、安心して仕事ができただ	42	7.0%
⑥Web会議機能(Jitsi)やチャット機能(Rocket.Chat)を利用して上司や部下(同僚)と必要なコミュニケーションが取れただ	188	31.4%
⑦出勤者の削減が必要な場合や、通勤が困難となる見込みの場合に実施し、行政機能の維持に効果があると感じた	244	40.8%
⑧その他	50	8.4%
計	1,632	

【その他の主な業務】

- ・SD0、ポータル、共有フォルダと業務に必要な媒体にアクセス可能となつたため。
- ・職員とデータを共有できるので、ペーパーレスで資料の修正等が容易にできただため。
- ・電話対応や接客がなく、中断されることなく自分の業務に専念できただため。

3-3 職場と同様に仕事ができなかつたと感じた理由(複数回答)

項目	人数	割合
①職場等とちよつとした相談ができず、業務に支障	49	25.1%
②使用したい資料やデータが手元になく業務に支障	127	65.1%
③印刷できないため、作業しにくかつた	104	53.3%
④職場にいないことに気がひけた	13	6.7%
⑤電話の取り次ぎなど職場に迷惑をかけた	23	11.8%
⑥家族や来客などで仕事に集中しにくかつた	15	7.7%
⑦仕事とプライベートとの切り替えが難しかつた	43	22.1%
⑧端末や付属品などを持って帰るのが大変だつた	30	15.4%
⑨その他	52	26.7%
計	456	

【その他の主な理由】

- ・外部との連絡に自宅の電話または私用の携帯を使用しなければならないため。
- ・閉域SIMだと通信(処理)速度が遅く、SD0や職場の共有フォルダへのアクセスに時間がかかるため。
- ・出勤した職員の負担感や他の職員の様子がわからず、進捗管理が難しいため。
- ・業務システムが利用できないため。
- ・ディスプレイがなく(画面が小さく)、資料データが見にくいため。

4 在宅勤務をより充実させるために必要と思われる方策(複数回答)

項目	人数	割合
①業務システムの利用 (具体的システム名:)	191	24.1%
②仮想デスクトップを介さないインターネットアクセス	285	35.9%
③モバイルパソコンから外部(SD0環境以外の人)とWeb会議ができる環境	360	45.4%
④タスク管理等のアプリケーションの導入 (具体的なアプリケーション名:)	55	6.9%
⑤紙文書の電子データ化(ペーパーレス化)の推進	341	43.0%
⑥外部との通信手段(公用携帯等)	331	41.7%
⑦印刷できる環境	299	37.7%
⑧その他	94	11.9%
計	1,956	

【①主な具体的システム名】

- ・県税システム
- ・建設事務総合システム(※設計積算システムや執行管理システム等、閉域SIM使用時に使用制限あり)

【④主な具体的アプリケーション名】

- ・プロジェクト管理ツール(asana(アサナ)等)
- ・Google Workspace
- ・Microsoft365
- ・アクロバット

【⑧その他の主な方策】

- ・通信速度の向上(SD0や職場の共有フォルダへのアクセス向上)
- ・電子決裁システムの充実及び推進
- ・電話を使用せずに、チャットやメールでやりとりする職員の意識改革
- ・在宅勤務手当の創設
- ・モバイルディスプレイ(ダブルディスプレイ)の環境整備

5 在宅勤務を実施しなかった(できなかった)理由(複数回答)

項目	人数	割合
①自宅は、業務に集中できる机や椅子等がなく、勤務できる環境にないから	101	15.6%
②在宅勤務では実施可能な業務に限られるから	517	79.8%
③職場にいないことに気がひけるから	46	7.1%
④電話の取り次ぎなど職場に迷惑をかけるから	55	8.5%
⑤実施しなかったが、職場で他に実施する職員がいて遠慮したから	11	1.7%
⑥家族や来客などで仕事に集中しにくいから	37	5.7%
⑦仕事とプライベートとの切り替えが難しいから	91	14.0%
⑧端末や付属品などを持って帰るのが大変だから	66	10.2%
⑨サテライト勤務をしているから(サテライトオフィスの方が働きやすいから)	7	1.1%
⑩その他	138	21.3%
計	1,069	

【その他の主な理由】

- ・新型コロナウイルス感染拡大防止業務や熱海土石流対応のため。
- ・在宅勤務に適さない業務(窓口業務や対人支援業務等)が中心のため。
- ・紙の決裁書類が多く、押印のためには出勤する必要があるため。
- ・業務システムに制限がかかっているから。
- ・公用携帯がなく通話料が負担になるため。

6 在宅勤務によって生じた職場の課題

6-1 職場(班内)で自分以外の人が在宅勤務を実施したことが

項目	人数	割合
①ある	1,145	79.5%
②ない	296	20.5%
計	1,441	

6-2 職場(班内)の人が在宅勤務で不在となり困ったこと(複数回答)

項目	人数	割合
①電話の取次ぎが不便だった	353	30.8%
②問合せ対応が大変だった(電話対応や窓口対応)	368	32.1%
③決裁が滞り困った	213	18.6%
④その他	104	9.1%
計	1,038	

【その他の主な困ったこと】

- ・担当者不在の中、代わりに処理する必要が生じたこと。

7 現在の在宅勤務の制度についてどのように考えるか(複数回答)

項目	人数	割合
①在宅勤務可能日数(実施頻度)を増やしてほしい	342	23.7%
②在宅勤務日は在勤庁での勤務と異なる勤務時間で勤務できるようにしてほしい	378	26.2%
③在宅勤務と在勤庁での勤務(半日在宅勤務)を可能にほしい	456	31.6%
④出張と在宅勤務の組合せを可能にほしい	562	39.0%
⑤このままでよい	259	18.0%
⑥在宅勤務の制度は不要	39	2.7%
⑦よくわからない	204	14.2%
⑧その他	128	8.9%
計	2,368	

【その他の主な内容】

- ・自宅の電話代や電気代の負担がないようにしてほしい。(在宅勤務手当や公用携帯電話の配備等)
- ・各種申請手続の電子化も同時に進める必要がある。
- ・職場に来ている職員の負担が大きくなるようにしてほしい。
- ・自身の傷病を理由に在宅勤務を可能にほしい。
- ・子の養育の対象を小学校3年生から小学校6年生に引き上げてほしい。

C サテライト勤務

1 サテライト勤務の実施状況

1-1 今年度、サテライト勤務を

項目	人数	割合
①実施した	104	7.2%
②実施しなかった	1,337	92.8%
計	1,441	

1-2 実施対象要件(複数回答)

項目	人数	割合
①出張前後	68	65.4%
②通勤短縮	34	32.7%
③子連れ(オフィス内で子とともに勤務)	3	2.9%
④託児(ふじさんこクラブに託児)	0	0.0%
⑤社会情勢等を踏まえ所属長等が特に必要と認めた場合	33	31.7%
計	138	

1-3 実施場所(複数回答)

項目	人数	割合
①県庁(西館2階)	39	37.5%
②東部総合庁舎(本館1階)※常設	20	19.2%
③東部総合庁舎(本館3階多目的ルーム)※臨時	11	10.6%
④富士総合庁舎(本館2階)	4	3.8%
⑤静岡総合庁舎(別館3階)	5	4.8%
⑥藤枝総合庁舎(本館1階)	11	10.6%
⑦中遠総合庁舎(西館4階)	6	5.8%
⑧浜松総合庁舎(本館5階)※常設	28	26.9%
⑨浜松総合庁舎(本館7階)※臨時	5	4.8%
⑩東京事務所	1	1.0%
計	130	

1-4 実施業務(複数回答)

項目	人数	割合
①復命・報告書の作成	56	53.8%
②議事録作成	19	18.3%
③企画書や協議資料等の作成	53	51.0%
④照会・アンケート等の集計	11	10.6%
⑤データ処理	46	44.2%
⑥調査業務(他自治体状況等)	13	12.5%
⑦職場や関係者との打合せ・調整	14	13.5%
⑧研修や説明会の受講	6	5.8%
⑨その他	8	7.7%
計	226	

【その他の主な実施業務】

- ・ウェビナー(ウェブセミナー)視聴
- ・許認可申請書の審査
- ・工事積算
- ・メールチェック

2 サテライト勤務を実施した感想

2-1 実施した感想

項目	人数	割合
①職場と同様に仕事ができ	34	32.7%
②ほぼ職場と同様に仕事ができ	59	56.7%
③職場と同様に仕事ができなかった	11	10.6%
計	104	

2-2 職場と同様又はほぼ同様に仕事ができたと感じた理由(複数回答)

項目	人数	割合
①仕事に集中できる環境が整っていて、効率が向上した	53	57.0%
②リラックスして仕事ができ、創造的な仕事ができ	18	19.4%
③出張前後の時間を有効活用できた	58	62.4%
④通勤時間を短縮でき、肉体的、精神的負担が軽減できた	48	51.6%
⑤短縮できた通勤時間を有効活用でき、家族と過ごす時間が増えた	24	25.8%
⑥子どもが目の届くところにいるので、安心して仕事ができ	2	2.2%
⑦Web会議機能(Jitsi)やチャット機能(Rocket.Chat)を利用して上司や部下(同僚)と必要なコミュニケーションが取れた	9	9.7%
⑧出勤者の削減が必要な場合や、通勤が困難となる見込みの場合に実施し、行政機能の維持に効果があると感じた	20	21.5%
⑨その他	5	5.4%
計	237	

【その他の主な理由】

- ・職場と近かったため、サテライトと職場を行ったり来たりすることが可能だったため。
- ・電話等で業務をさえぎられることがなく集中できたため。

2-3 職場と同様に仕事ができなかったと感じた理由(複数回答)

項目	人数	割合
①職場等とちょっとした相談ができず、業務に支障があった	5	45.5%
②使用したい資料やデータが手元になく業務に支障があった	8	72.7%
③職場にいないことに気がひけた	0	0.0%
④電話の取り次ぎなど職場に迷惑をかけた	2	18.2%
⑤サテライトオフィスでは実施可能な業務に限られた	9	81.8%
⑥サテライトオフィスまで端末や付属品などを持っていくのが大変だった	0	0.0%
⑦その他	2	18.2%
計	26	

3 サテライト勤務をより充実させるために必要と思われる方策(複数回答)

項目	人数	割合
①サテライトオフィスを増やしてほしい(設置希望の場所:)	37	95.6%
②Web会議ができるエリアを設置してほしい(オフィス機能拡充)	46	44.2%
③他部署や外部とのコミュニケーションが可能なエリアを設置してほしい(オフィス機能拡充)	18	17.3%
④リフレッシュ(小休憩)するエリアを設置してほしい	24	23.1%
⑤業務システムの利用	12	11.5%
⑥仮想デスクトップを介さないインターネットアクセス	31	29.8%
⑦モバイルパソコンから外部(SD0環境以外の人)とWeb会議ができる環境	24	23.1%
⑧タスク管理等のアプリケーションの導入	7	6.7%
⑨紙文書の電子データ化(ペーパーレス化)の推進	29	27.9%
⑩その他	9	8.7%
計	237	

【①主な設置希望の場所】

- ・自治研修所(もくせい会館)
- ・掛川支所、掛川市内
- ・浜松総合庁舎(席を増やして欲しい)
- ・熱海

【⑩その他の主な方策】

- ・サテライトオフィスの清掃の徹底

4 サテライト勤務を実施しなかった(できなかった)理由(複数回答)

項目	人数	割合
①在勤庁よりも自宅に近いサテライトオフィスがないから	567	42.4%
②出張用務の前後に利用できるサテライトオフィスがなかったから	81	6.1%
③サテライトオフィスでは実施可能な業務に限られるから	405	30.3%
④職場にいないことに気がひけるから	48	3.6%
⑤電話の取り次ぎなど職場に迷惑をかけるから	71	5.3%
⑥サテライトオフィスまで端末や付属品などを持っていくのが大変だから	105	7.9%
⑦在宅勤務をしているから(在宅勤務の方が働きやすいから)	294	22.0%
⑧その他	132	9.9%
計	1,703	

【その他の主な理由】

- ・WEB会議等で出張の機会がないため。
- ・出張扱いとなり、自家用車で直接行けないため。
- ・財務会計システムの決裁処理ができないため。

5 サテライト勤務によって生じた職場の課題

5-1 職場(班内)で自分以外の人がサテライト勤務を実施したことが

項目	人数	割合
①ある	406	28.2%
②ない	1,035	71.8%
計	1,441	

5-2 職場(班内)の人がサテライト勤務で不在となり困ったこと(複数回答)

項目	人数	割合
①電話の取次ぎが不便だった	121	29.8%
②問合せ対応が大変だった(電話対応や窓口対応)	86	21.2%
③決裁が滞り困った	57	14.0%
④その他	39	9.6%
計	303	

【その他の主な困ったこと】

- ・打合せや相談ができず困った。

6 現在のサテライト勤務の制度についてどのように考えるか(複数回答)

項目	人数	割合
①通勤短縮で利用する場合の実施可能回数を増やしてほしい	186	12.9%
②このままでよい	524	36.4%
③サテライト勤務の制度は不要	51	3.5%
④よくわからない	454	31.5%
⑤その他	58	4.0%
計	1,273	

【その他の主な内容】

- ・サテライト勤務日は、在勤庁での勤務と異なる勤務時間で勤務できるようにしてほしい。
- ・サテライトオフィスへのアクセスを改善してほしい(駅ビルの貸オフィスに設置、東海道線の主要な駅の近場に新設 等)
- ・サテライト勤務の際の出張扱いについて、自家用車使用を認めてほしい。

D モバイルワーク

1 出張における業務をモバイルパソコンを利用して行った場合

1-1 今年度、出張におけるモバイルワークを

項目	人数	割合
①実施した	294	20.4%
②実施しなかった	1,147	79.6%
計	1,441	

1-2 モバイルPCを庁外に持ち出す際、旅行命令のメッセージ欄に「PC持出有」と入力して所属長の許可を受けることを

項目	人数	割合
①知っている	285	96.9%
②知らない	9	3.1%
計	294	

1-3 実施頻度(複数回答)

項目	人数	割合
①週1日～2日程度	18	6.1%
②週3～4日程度	5	1.7%
③ほぼ毎日	3	1.0%
④月に数回程度	70	23.8%
⑤月に数回程度より少ない	198	67.3%
計	294	

1-4 実施業務(複数回答)

項目	人数	割合
①メール対応(所属への連絡・報告等)	232	78.9%
②説明資料の取得(共有フォルダ等へのアクセス)	124	42.2%
③資料作成(打合せ記録、復命書作成等)	166	56.5%
④連絡調整(随行、現地連絡員等)	62	21.1%
⑤打合せ・会議・説明会等への出席	70	23.8%
⑥検査・調査・監査等の業務	44	15.0%
⑦その他	10	3.4%
計	708	

【その他の主な実施業務】

- ・熱海市土砂災害対応
- ・保健所応援業務

1-5 実施して感じた効果(複数回答)

項目	人数	割合
①移動・すき間時間の活用(事務作業の効率化)	211	71.8%
②会議等に資料を持参せずにモバイルパソコンで対応(ペーパーレス)	129	43.9%
③出張先からDB等に接続して対応(現場解決性、現場対応力の向上)	156	53.1%
④出張先から直帰でき、家族と過ごす時間が増えた(ワーク・ライフ・バランスの推進)	68	23.1%
⑤特にない	13	4.4%
⑥その他	10	3.4%
計	587	

【その他の主な効果】

- ・会議に参加しながらそのまま議事録を作成できる。
- ・打ち合わせ中に、随時データを更新できる。
- ・災害対応力の強化・向上

1-6 実施して気になったこと、改善が必要と感じたこと(複数回答)

項目	人数	割合
①セキュリティリスク(端末紛失、PC画面覗き見等)	104	35.4%
②端末や付属品などを持ち運ぶのが大変	118	40.1%
③特にない	83	28.2%
④その他	53	18.0%
計	358	

【その他の主な内容】

- ・バッテリーの駆動時間が短い。
- ・SIMモードへの切り替えが面倒。
- ・Notesやデータベース等のアクセスに時間がかかる(通信速度が遅い)。

1-7 モバイルワークを実施しなかった(できなかった)理由(複数回答)

項目	人数	割合
①出張の機会がないから	808	70.4%
②端末や付属品などを持っていくのが大変だから	170	14.8%
③閉域SIM環境への接続切替が面倒だから	63	5.5%
④セキュリティリスク(端末紛失、PC画面覗き見等)が不安だから	118	10.3%
⑤特にない	187	16.3%
計	1,346	

2 庁内における業務をモバイルパソコンを利用して行った場合

2-1 今年度、庁内におけるモバイルワークを

項目	人数	割合
①実施した	350	24.3%
②実施しなかった	1,091	75.7%
計	1,441	

2-2 庁内の実施場所(複数回答)

項目	人数	割合
①所属内の会議室・打合せスペース等	250	71.4%
②打合せ先所属の会議室・打合せスペース等	94	26.9%
③庁内(共用)会議室	135	38.6%
④庁内のWeb会議スペース等	32	9.1%
⑤その他	15	4.3%
計	526	

【その他の主な実施場所】

- ・部長室(協議・答弁調整等)
- ・水防室
- ・実験室
- ・保健所応援業務要員の執務室

2-3 実施頻度(複数回答)

項目	人数	割合
①週1日～2日程度	39	11.1%
②週3～4日程度	5	1.4%
③ほぼ毎日	11	3.1%
④月に数回程度	88	25.1%
⑤月に数回程度より少ない	207	59.1%
計	350	

2-4 モバイルワークを実施しなかった(できなかった)理由(複数回答)

項目	人数	割合
①窓口職場等で自席における業務が中心だから	402	36.8%
②端末や付属品などを持っていくのが大変だから	144	13.2%
③閉域SIM環境への接続切替が面倒だから	86	7.9%
④セキュリティリスク(端末紛失、PC画面覗き見等)が不安だから	70	6.4%
⑤特になし	490	44.9%
計	1,192	

2-2 モバイルワークについてのご意見・要望

【主なご意見・要望】

- ・便利で効率も上がり、とても助かっている。
- ・モード(SIM/有線)の切り替えが面倒。
- ・庁舎内の青線の無線LAN化を早急に進めてほしい。
- ・通信速度が向上すればより使いやすくなる。

E テレワーク制度全般についてのご意見・要望

【主なご意見・要望】

- ・柔軟な働き方が出来るようになることは、仕事と生活の両方の質を高めるのに効果的だと思うので今後も推進を。
- ・管理職が率先して実施するように働きかけてほしい。
- ・テレワークの日数制限の緩和とフレックス勤務の制度化を希望。
- ・育児や介護など特別な理由がない職員でも週4日まで認めてほしい。
- ・自宅では在宅勤務できる環境がなく、民間や地域にあるワーキングスペースを使いたい。
- ・テレワークを推進できる状況(電子決裁の推進や実績管理、活発なコミュニケーションの取り方など)の構築が必要。
- ・庁内の電話を減らし、チャット等で直接担当者ややり取りする意識改革ができると、電話の取次ぎの時間が減ってありがたい。
- ・出勤しないとできない業務のうち非効率なものや不要なものを無くしていくことが必要だと思う。
- ・ペーパーレスの徹底など職場にいなければ仕事ができない状況を変える必要がある。
- ・テレワークを実施するためには、上司や同僚の理解が必要なため、職員の意識改革が必須と考える。
- ・在宅勤務時に、外部との連絡用の公用携帯がほしい。(難しい場合は手当による対応を)
- ・在宅勤務をするにしてもエアコン等の諸費用が発生するので、手当等で対応してほしい。
- ・閉域SIM環境での動作速度を向上させてほしい。
- ・オンラインでの打合せ(Zoom等)がSDOモバイルパソコンで気軽にできるようにしてほしい。
- ・テレワークを強制しないしてほしい。(職種、職場によって向き、不向きがある)
- ・テレワークを行わない職員に雑用や取次ぎ業務などの業務負担が増えている気がする。
- ・若手にとっては、近くに上司がいるというのは大変心強いことであり、皆が在庁している環境のほうがありがたい。